

外国人にとって暮らしやすい社会を

1 主 題 人権と共生のまちづくりについて考えよう

2 主題・教材について

日本における2013（平成25）年末の在留外国人数は2,066,445人で、前年末に比べ32,789人（1.6％）増加している。奈良県における同年末のそれは10,819人で、国籍は96カ国に及ぶ。こうした状況の中で、歴史的経緯に由来する在日韓国・朝鮮人をめぐる問題のほかにも、外国人に対する就労差別や入居・入店拒否など様々な問題が発生している。子どもたちが、日常生活で外国の文化を身近に感じることも増えているが、私たちの「外国人」に対する画一的なイメージにより、時として、一人一人の個性が否定され、外国人にとって暮らしにくい日本社会が形成されることが懸念される。

この教材では、自身の外国人に対する見方を問い直し、身近に暮らす外国人の子どもや外国にルーツのある子どもの現状や願いを知り、文化や言葉の違いを尊重しながら、共に生きていこうとする態度を育てたい。そのためには、外国人や外国にルーツのある人たち自身の思いを聴き取ることが何よりも大切であることに気づかせたい。

（関連教科・領域：社会、総合的な学習の時間）

- ## 3 ねらい
- ・在日外国人が置かれている状況について正しく知る。
 - ・在日外国人にかかる人権問題について、自身の課題として考える。
 - ・人権と共生のまちづくりについて、当事者の立場に立つことの大切さを理解する。

4 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	・本文（P.74 L.1～L.12）と奈良県外国人住民数のグラフから、奈良県で暮らす外国人について考える。	・奈良県には約1万人の外国人が暮らしており、その多くが歴史的経緯により日本に在住している韓国・朝鮮人とその子孫であることを押さえる。 ・近年は、中国人やフィリピン人なども就労や留学、日本人との結婚等により増加していることも押さえる。 ・社会（歴史的分野）の学習と関連付けることも考えられる。	参考
展開	日本で暮らす外国人について知ろう。 ・本文（P.74 L.13～L.16）及び枠内の文章を読み、在日外国人に関する様々な人権問題について意見交換する。	・ここに記載されていることだけでなく、自分の知っていることについても意見を出してもよいと伝える。 ・指導者の言動が外国人に対する偏見や差別を生み出すことのないよう、十分に留意する。	ワークシート
	意識調査の結果から考えを深めよう。 ・Q1に対する回答結果を読み取り、それをどのように考えるか意見交換する。 ・Q2及びQ3に対する回答結果を読み取り、それぞれ、どのように考えるか意見交換する。	・まず、グループになって意見交換し、その後クラス全体で意見交換することも考えられる。 ・結婚を考えている日系ブラジル人は、望ましいと思われる条件（性格、身なり、容姿、収入、財産、行動力、実行力、健康状態、家事能力など）を全て備えていることを押さえた上で考えさせる。	

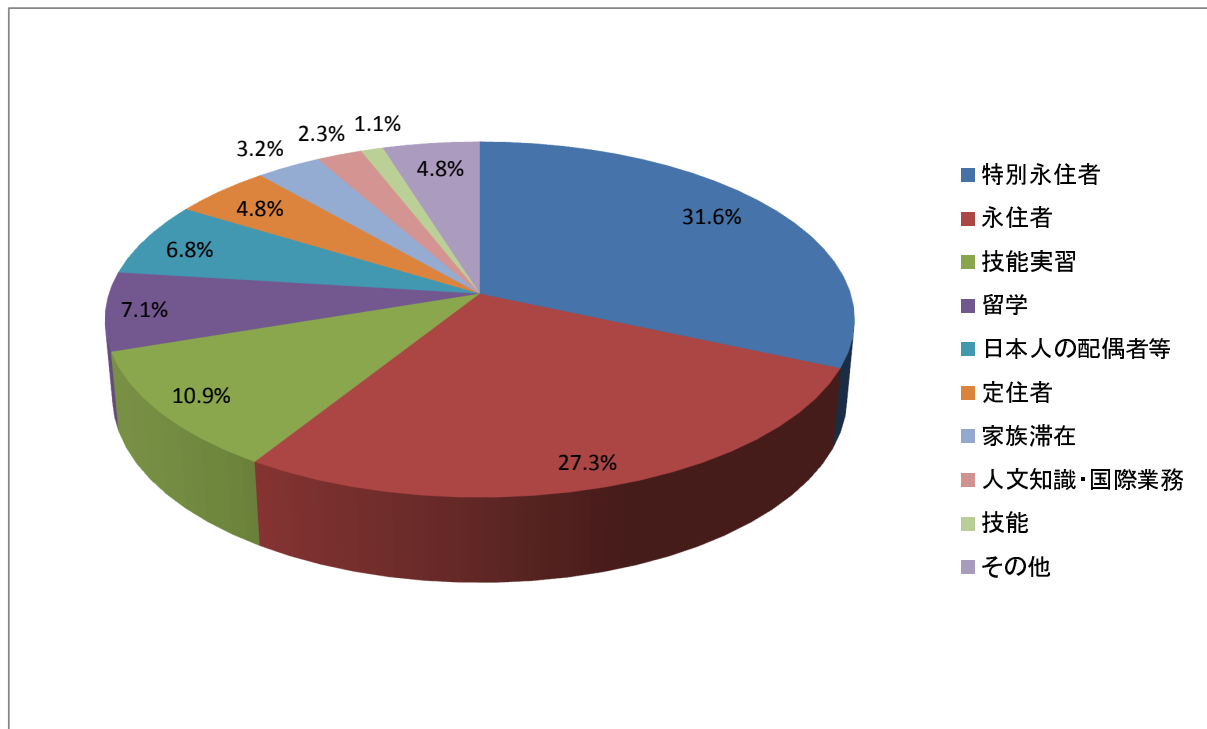
展 開	- Q2とQ3に対する回答結果を比較することで、どのようなことが読み取れるかを考え、意見交換する。 - Q4に対する回答結果を読み取り、それをどのように考えるか意見交換する。	- 親の意識（Q2）と本人の意識（Q3）では、違いがあることに気づかせたい。 - 外国人や外国にルーツのある人と話し合って、いろいろな意見を受け止め、さらに考えを深めることの大切さに気づかせたい。
ま と め	学習をふり返ろう。 学習を通じて気づいたことや考えたこと、今後外国人と共に生きる社会を築くため、自分はどうするかについて意見交換を行い、学びの共有を図る。	

《参考》

在留資格別在留外国人数（奈良県）

2014（平成26）年6月現在

在 留 資 格	人 数	在 留 資 格	人 数	在 留 資 格	人 数
特 別 永 住 者	3,482	技 術	105	研 究	6
永 住 者	3,011	特 定 活 動	80	医 療	6
技 能 実 習	1,203	永住者の配偶者等	70	研 修	5
留 学	786	教 育	69	興 行	3
日本人の配偶者等	745	文 化 活 動	57	芸 術	2
定 住 者	534	宗 教	47	報 道	0
家 族 滞 在	355	教 授	40	法 律・会 計 業 務	0
人文知識・国際業務	249	投 資 ・ 経 営	25		
技 能	122	企 業 内 転 勤	16	総 数	10,487



注） 留学は、「留学」と「就学」の合計、技能実習は、「技能実習1号イ」、「技能実習1号ロ」、「技能実習2号イ」、「技能実習2号ロ」の合計である。

政府統計の総合窓口 在留外国人統計

「都道府県別 在留資格別 在留外国人（総数）」（2014年6月実施）を加工して作成

調査結果から読み取ったことをもとにして、あなたの考えをまとめましょう。

- ◆ Q1 「家や部屋を貸すときに、貸し主さんが『外国人には貸さない』と言っていることについて、どのように思いますか。」の調査結果から

どのようなことが読み取れますか？

この結果についてどう思いますか？

- ◆ Q2 「望ましいと思われる条件を備えている子どもの結婚相手が日本で働き、永住を希望している日系ブラジル人であった場合、あなたはどのような態度をとると思いますか。」と、Q3 「望ましいと思われる条件を備えている結婚相手が日本で働き、永住を希望している日系ブラジル人であった場合、あなたはどのような態度をとると思いますか。」の調査結果及びその比較から

どのようなことが読み取れますか？

この結果についてどう思いますか？

- ◆ Q4 「『A. 日本に住む外国人が、その人の母国の文化や慣習を大切にして生きることが尊重されるべきだ』という考えと、『B. 日本に住む外国人は、できるだけ日本の文化や慣習に合わせる努力をするべきである』という考えについて、どちらの意見に賛成ですか。」の調査結果から

どのようなことが読み取れますか？

この結果についてどう思いますか？

◇外国人にとって暮らしやすい社会とはどのようなものだと、あなたは考えますか？

◇今後、外国人にとって暮らしやすい社会を築くためにどのようなことが必要だと、あなたは考えますか？

名前
